

さいかち

第 109 号
2015.1
荏原第二
地域センター内
地域新聞編集部
電話(3782)2000

地域の新聞です。

一枚ずつお取りください。

成人を迎えて・・・新成人の今の気持ちです。



小山洗足町会 J・K

二十歳になる数週間前、選挙権に関するはがきが届いた。それを手に取った私は動揺した。中身はまだこんなにも未熟だということに、二十年生きたというだけで様々な権利が得られてしまうことに不安を感じたのだ。二十年の過ぎ方なんて人それぞれ違ふというのに、どうして成人になると無条件で権利が与えられるのだろうかとそれはかり考えていた。私は権利と共に与えられる責任が怖かった。二十歳になった今でもそれは変わらないが、大人の世界にもう一度誕生したと考えることにした。

これからその権利と責任を負うにふさわしい自分を育てなければ良いのだと。小学生になった頃は、成人式とは何か。大人とは何か。解らないのは言うまでもありません。そして大人になるというのはまたまた先の事だと思っていました。中学、高校と時は過ぎていき、気がつけば自分も品川区から成人式の案内状が届いていました。

旗の台南町会 M・H



子供の頃は「大人ってお金がいっぱいあって何でも買えていいなあ。」と思っていましたが、現在アルバイトを経験し、「収入を得る」ことの難しさ、一筋縄ではいかないということを感じています。

成人式という出発点に立つ今、実りある人生を送りたいと強く思います。

贈る言葉
自分自身を信じてみるだけでいい。きっと、生きる道が見えてくる。
ケーテ(ドイツ・詩人)



地区委員研修会に参加して

旗の台2丁目 永田 美幸

青少年の健全育成を図ることを目的に、日頃より積極的に地域活動を行っている地区委員の研修会が、秋深まる十一月一日(土)に開催されました。

研修先は、富士山の麓に位置する、緑豊かな御殿場市(静岡県)湧き水溢れる忍野村(山梨県)土壌に恵まれた秦野市(神奈川県)です。現地へ向かう車中では、DVD視聴によるバス車内研修が行われました。「品川区の歴史」に始まり、昨今ニュースで耳にする「危険ドラッグ」「いじめ」等、若者に忍び寄る社会問題が取り上げられました。東日本大震災を教訓とした「防災」意識も忘れてはいけません。改めて再認識させられる有意義な移動



た「さつまいも掘り」も無事体験することが出来ました。水はけの良い地質の秦野で育ったさつまいもは、驚くほど大きく甘く、秋の実りに感謝です。自然と大地の恵みを満喫した研修会でした。

時間となりました。研修拠点となった「富士御殿場蒸留所」では、ウイスキーの製造工程を見学し、上品で甘い香りの水割りを試飲させていただきました。また、次の拠点「忍野八海」では、富士の自然が育んだ天然記念物の湧き水に触れ、清らかな風情を堪能しながら散策を楽しみました。早朝から降り続いた小雨は、いつの間にか上がり、後半予定していた「さつまいも掘り」も無事体験することが出来ました。水はけの良い地質の秦野で育ったさつまいもは、驚くほど大きく甘く、秋の実りに感謝です。自然と大地の恵みを満喫した研修会でした。

次号のさいかち(第110号)は3月20日発行予定です。

荏原第二地区
軽スポーツ大会
今年も楽しい軽スポーツ大会を企画しています♪
☆平成27年3月1日(日)
詳しくは、2月に学校に配布されるチラシ・掲示板のポスターを見てね♪
お問い合わせは
荏原第二地域センターまで
(TEL03-3782-2000)

読者の俳句コーナー
荏原七丁目 板尾 智子

新年の句
ついてゆく破魔矢の鈴も 弾みををり
初旅の 海見る席に 待ち合はせ
初鏡 パリーみやげの ルージュ引き
年ごとに 小さくなりぬ 鏡餅
鉛筆の ひらがな跳る 初便り



荏原第二地区 総合防災訓練 実施結果

荏原消防署 旗の台出張所長 海老澤 徹二郎

本訓練は、首都直下地震を想定した総合防災訓練で、町会の皆様が避難される際に想定される様々な事象に、自助・共助の取り組みで助け合いながら、一人でも多くの方が避難できるような、地域防災力の向上を目的とした「実践的訓練」としました。

訓練の内容は、①応急救護訓練 ②倒壊建物救出救助訓練 ③消火・放水訓練 の“部分的訓練”を前半に実施していただき、後半は前半で経験した内容を各町会の皆様が連携して、人的被害の軽減を目的とした“総合演習訓練”としました。

①応急救護訓練では、30体の訓練人形で胸骨圧迫（心臓マッサージ）やAEDを取り扱う訓練を中心に、応急手当や止血法を実施していただきました。

②倒壊建物救出救助訓練では、各家庭や身の回りにあるバールや、町会の資器材庫にあるチェーンソーなどを使い、建物に挟まれた傷病者を町会の皆様が協力して救出する訓練を実施していただきました。

③消火・放水訓練では、消火器による初期消火から、延焼が拡大した場合に各町会に配備されているスタンド・パイプ（SP）やD級ポンプを活用して、延焼拡大防止を図る訓練を実施していただきました。

首都直下地震後に、自宅から一時集合場所、避難所及び広域避難場所へ移動するまでの動線に発生し得る（考えられる）災害等について、部分的訓練を踏まえて総合訓練を実施していただいたものですが、実災害の際には必ず役立つものと確信しています。

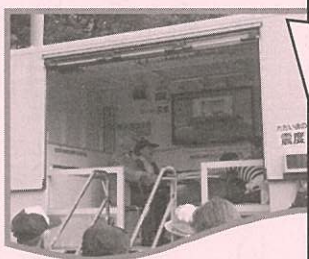
来年度は、本訓練に参加された各町会の皆様のご意見や反省事項等を踏まえて、より具体性のある実践的な訓練へ発展させたいと考えておりますので、ご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



訓練人形で実際に心臓マッサージ！



スタンドパイプの取扱いを皆様に体験していただきました！



地震体験車で震度7を体験



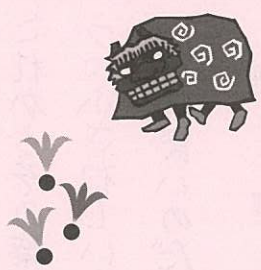
総合演習訓練での医師によるトリアージ

今年度も約1000名の方にご参加いただきました！子供から大人まで学べる訓練ですので来年もぜひご参加を♪

創立60周年を迎えて

荏原第六中学校 校長 佐藤勝

品川区立荏原第六中学校は今年、創立60周年を迎えることができました。本校は、昭和29年4月に戦後のベビーブームにより地域の中学生生徒数が大幅に増加したことにより、設立が認可されました。終戦後まだ10年も経たない当時は、学校の校舎建設に十分な財源を投入することもできず、また社会の混乱や経済の不安定、物資不足など、開校にこぎ着けるまでの関係者のご苦勞は並大抵なものではなかったはずですが、その後も教育環境の整備のため、地域の方々とPTAの皆様が一体となつての様々なご尽力があり、今の六中の礎ができました。今、生徒たちが大切にしていく校歌・校章・制服など全ては、当時の生徒と先生方によるものであり、何もない中で自分たちの学校を



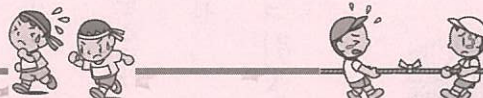
創り上げていく想像力と活力には六中を愛する強い思いを感じます。先般、60周年を祝う会が盛大に催されましたが、ここでも強く感じましたのが地域の皆様の本校への温かい励ましです。地域・保護者・卒業生の皆様方、今後ともこれまで同様、本校への変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

町会対抗競技 成績表

	リレー	綱引き	じゃんけんリレー
1位	荏原5丁目	小山6丁目	荏原6丁目
2位	旗の台1丁目	旗の台1丁目	合同チーム
3位	小山6丁目	荏原7丁目	荏原5丁目
4位	旗の台南	旗の台南	旗の台南

荏原第二地区 うんどうかい H26.10.12(日)

大人から子どもまで、みんなで汗を流した一日でした♪



ふれあいサポート活動 体験発表会に参加して
健康づくりについては二年に一度各地区の役員が発表していますが、今回ふれあいサポートで発表するのは初めてかと思われまます。私達役員は料理教室・ウォーキングを計画行っています。その他他の地区の活動はとも気になります。楽しそうなこと、興味のあることは取り入れさせてもらっています。
今回ふれあいサポートの活動もとても興味のあるお話を聞かせて頂きました。今後役に立ててお互い情報のやりとりで相乗効果を高めていければ良いと思っております。

健康づくり推進委員

